

徳島市立小中学校保護者の皆様へ

GIGAスクール構想の実現に向け、令和3年度から

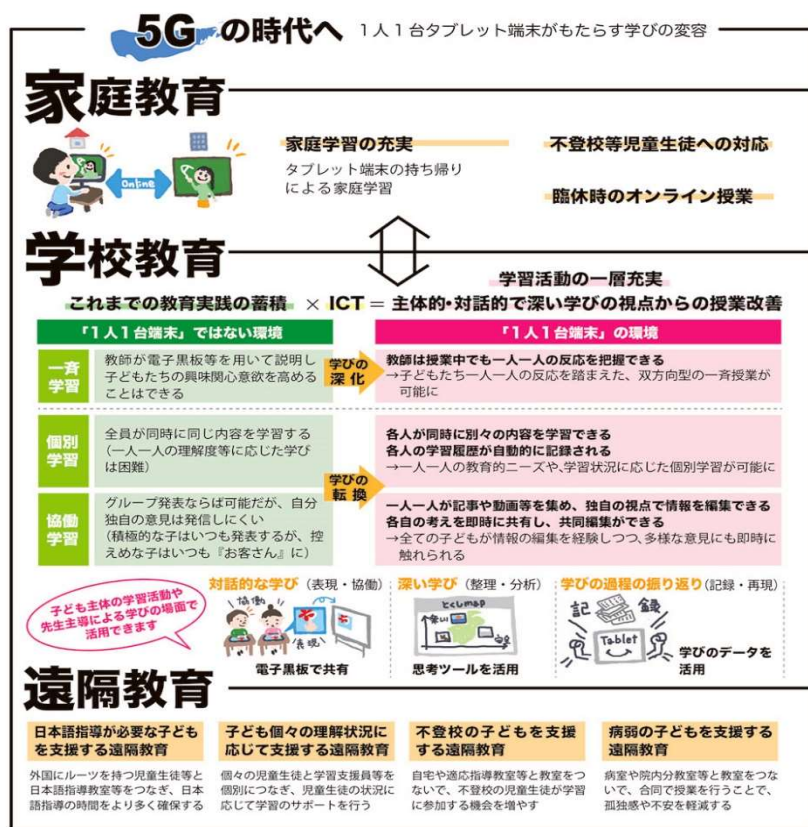
徳島市立小中学校に1人1台タブレット端末を本格導入します。

現代社会は、生活のあらゆる場面でICT機器等を活用することが当たり前となっています。これからの時代を生きる児童生徒にとって、パソコンやタブレット端末などは、鉛筆やノートと並ぶものとなり、社会を生き抜く力を育み、児童生徒の可能性を広げるために必要不可欠なものとなっています。

文部科学省は、児童生徒1人1台端末と高速大容量通信ネットワークを一体的に整備することで、児童生徒一人一人の最適な学びを実現する「GIGAスクール構想」を推進しています。徳島市教育委員会においても、令和2年度に1人1台端末と学校のICT環境整備を進め、令和3年度から本格導入することとしております。

これからの時代に求められる未来社会を切り拓くために必要な資質・能力を一層確実に育成することを目指し、「徳島市子どもの学び推進プロジェクト」を進めてまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

「1人1台端末」の活用により、このような学びが実現できます。



徳島市 子どもの学び 推進プロジェクト

一人一台タブレットと高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、誰一人取り残すことのない、個別最適化された学びを実現し、未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成する

徳島市の取り組み

- 学力向上への授業改善研修
- 情報ネットパトロール ● 心の教育の充実、情報モラル
- Edtech 補助金による学習ソフトの活用
- ICT 支援員・学校支援ボランティア
- 不登校等への対応 ● 特別支援教育の充実
- 個別学習ドリルの活用



子どもの力を最大限に引き出すために 徳島市教育委員会

[導入する機器等]

- ・ Windows Wi-Fi モデル、キーボード、カバー、スタイラスペン、充電器

[モバイル Wi-Fi ルーター補助]

- ・ 通信環境のない家庭にモバイル Wi-Fi ルーターの貸出しを行います。

1人1台タブレット端末導入についてのQ&A

Q：いつから端末を導入するのですか。

A：令和3年2月に徳島市のすべての小中学校に導入しています。現在、使えるソフトの整備や基本的な使い方等について、プレゼンテーションを行っています。

Q：セキュリティ設定はどうなっていますか。

A：各端末に導入した専用の管理ツールにより、端末への指定外のアプリケーションの導入の禁止、学習に関係のない動画や有害サイト等の視聴制限、コンピュータウイルスに感染する危険性のあるサイトの感知と接続制限、外部からの不正侵入対策などを行い、セキュリティを確保します。

Q：授業ではどのように活用するのですか。

A：どの教科においても活用していきます。必要に応じて、効果的に活用できる場面で活用します。

Q：端末は家庭で使用することがありますか。

A：基本的な操作の指導後には端末を持ち帰り、家庭での学習にも活用することを想定しています。充電は各家庭で行っていただきます。

Q：家庭で使用した場合の通信料は誰が負担するのですか。

A：家庭の負担となります。今後、家庭での活用も増えることが考えられますので、Wi-Fiなどの安定した通信環境の整備に御協力をお願いします。インターネット利用環境が整っていない家庭には、モバイルWi-Fiルーターを貸し出し、家庭学習等で活用できるよう対応いたします。（ただし、各家庭で、SIMカードの契約を結び、通信料をお支払いしていただく必要があります。）

Q：端末が故障した場合の修理費は誰が負担するのですか。

A：基本的には、徳島市教育委員会が負担します。ただし、故意による破損・故障・紛失などの場合は、家庭に費用を求めることがあります。